令和3年度 人権教育研究推進事業 <人権教育研究指定校事業>

都道府県・
指定都市名

愛知県

学校名

西尾市立東部中学校

人権課題

子供の人権

対象学年・
取り扱った教科等中学1・2・3年生
道徳・特別活動

目標・人権教育のねらい

- ・「いじめ撲滅」の意識を高める。
- ・全校生徒が安心して学校生活を送ることができるよう「思いやり」の精神を育てる。

実施した内容

- ・道徳科の授業において年間指導計画で位置づけられているいじめ問題を取り扱った授業を同時期に全校で実施し、いじめについての考えを深める。（2時間）
- ・各学年でテーマを決めた「いじめを考える集会」を核にして、その前後の学級会での話し合いと合わせて考えを深め、いじめを絶対にしないという心情を育成する。（4時間）
- ・生徒の自主的な組織「ハートコンタクト」が中心となって思いやり活動を積極的に行う。また、教育相談をはじめ、年3回の定期的な「いじめに関するアンケート」を実施し、個々の内面の状態を教師が把握する。

工夫した点

- ・「いじめを考える集会」において、地元で長年いじめ問題に取り組んでみえる方を講師として招き、いろいろな立場での心情を語っていただいたことで、いじめ撲滅に対する意識の高まりを図ることができた。
- ・ハートコンタクト活動を27年間継続的に実施していることで、学校全体でのいじめ撲滅や思いやりの気持ちの醸成を図ることができた。

他教科との
関連

- ・社会科において基本的人権について学習した。
- ・国語科で人権標語やいじめ撲滅に関わる詩作品を創作した。

令和3年度 人権教育研究推進事業 <人権教育研究指定校事業>

都道府県・
指定都市名

愛知県

学校名

西尾市立東部中学校

人権課題

ハンセン病患者等

対象学年・
取り扱った教科等

中学2年生・総合的な学習
・国語

目標・人権教育のねらい

- ・生徒にとって未知の分野であったハンセン病問題について正しく理解する。
- ・ハンセン病に対する差別や偏見について理解した上で、その学びを生かそうとする意欲や態度を養う。
- ・学びを短歌として創作し、学年全体で短歌集を創り上げ、発信することで、差別解消に貢献しようとする行動する意識を育てる。

実施した内容

- ・総合的な学習の時間にハンセン病問題について調べ、まとめ、学年全体でポスターセッションを行う。
- ・国立ハンセン病資料館の方や元ハンセン病患者の方とオンラインで心の交流を図る。
- ・国語科で短歌を学び、学習したハンセン病問題についての短歌を創作し、短歌集として学年全体でまとめ上げ、発信した。

工夫した点

- ・オンラインにより元ハンセン病患者の方と交流することで、差別を受けた心の痛みを自分事のように知ることができた。
- ・短歌を創作する過程で、何度も言葉を吟味したり、共同で推敲する場面を設けたことで、生徒自身が感じたハンセン病問題の深層を表現しようとする姿勢がみられた。
- ・短歌集は各自の短歌だけでなく、学習の記録文や人権作文等も集録して一冊の本（冊子）としたことで、生徒にとって学びが記録として残り、大きな学びの財産となった。

他教科との
関連

- ・国語科で元ハンセン病患者が創作された短歌を鑑賞し、短歌創作に関わる学習をした。

令和3年度 人権教育研究推進事業 <人権教育研究指定校事業>

都道府県・
指定都市名

愛知県

学校名

西尾市立東部中学校

人権課題

インターネットによる人権侵害

対象学年・
取り扱った教科等中学1・2・3年
道徳・特別活動

目標・人権教育のねらい

- ・ SNS等における差別、偏見、誹謗中傷問題について正しく理解する。
- ・ SNS等における人権侵害について正しく理解した上で、その学びを生かし、生徒主体で問題解決を図ろうとする意欲や態度を養う。

実施した内容

- ・ 各学年の年間指導計画に位置付けられている情報モラル教材を使用した道徳科の授業を同時期に全校で実施し、SNS等による人権侵害についての考えを深める（2時間）
- ・ ジャーナリストでSNSによる差別問題に造詣の深い石川裕貴氏を講師として招いた講演会を開催し、SNS等による人権問題についての知識・理解を深める。（2時間）
- ・ SNSの使用について生徒が主体的に話し合い、宣言している「東中宣言2021」について、学級で話し合ったうえで、生徒議会で改善点を決め、全校に広める。

工夫した点

- ・ SNS問題を話題にした石川氏の講演会では保護者の方も人数を制限して参加し、また、その時の様子を学校だよりなどで啓発し、家庭の協力を得られる工夫を図った。
- ・ 「東中宣言」の改善点について生徒議会で話し合う前に、学級での話し合いに時間を割いたことで、各自が自分なりのルールを作成しなければ、実効性に乏しいことに言及した意見が出され、自分事として考えた質の高い話し合いとなった。

他教科との
関連

- ・ 社会科において「基本的人権」や「人権尊重のまちづくり」について学習した。